

野の仏さまにおききしました

2023.4.17 (月) NO14

お不動さん

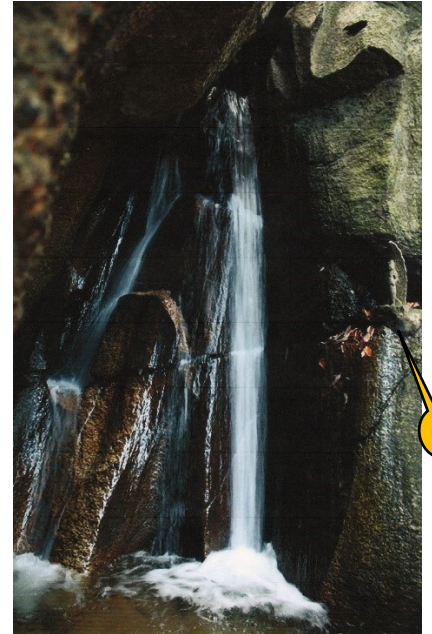
穏やかな気質の人を「仏さまのような人」とたとえることがあるが、お不動さまの顔はどう見ても穏やかな面立ちとはほど遠い。



磐船神社境内



かいがけ広場



月輪の滝



源氏の滝入口大岩



岩の上不動

〈不動〉とは「心が揺れ動かないこと」、〈明〉とは「さとり智慧」を意味し、その智慧から生まれた真実の言葉〈真言陀羅尼〉をさす。

つまり、真言の力が強力な仏が明王であり、明王のなかでももっとも勝れた尊が不動明王なのである。

世の中には如来や菩薩のように、優しい慈悲にあふれた姿で、教を説いても、容易に言うことを聞かない強い煩惱(迷い)をもった人間(これを難化の衆生という)がいる。

そういう人たちを、凄まじい忿怒の表情で有無を言わず教え導くのが、教令輪身の明王なのだ。

教令というのは「あらゆる衆生を教え導け」という大日如来の至上命令である。

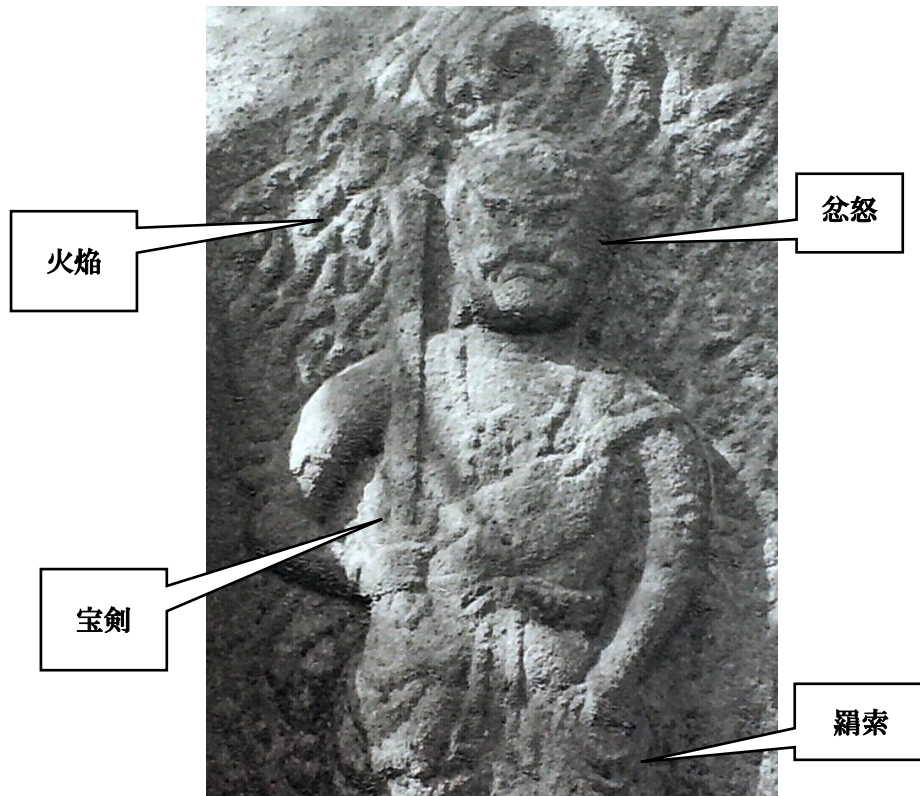
つまり、仏教の教えに従って、正しい生き方をするように教え導くということだ。

明王はこの命令に従って、導きがたい難物を強引に屈服させるのだ。

ちょうど母親がいくらやさしく諭しても言うことを聞かない子供に対して、ときに父親が雷を落とすようなものである。

しかも明王はひとたび大日如来の命令を受けると、その任務を完璧に遂行する。

そして、そのような困難な任務を遂行するために、世にも恐ろしい姿をして、さまざまな武器を手に入れているのだ。



【忿怒相】…何者をも見逃さないように、右目は天を左目は地を睨みつけ(天地眼)、歯をおき出しにしている。

怒りに満ちた形相で、おとなしく仏道に従わないものを無理矢理にでも導き救済しようとする。

【火焰光】…煩惱を焼き尽くすため、ゆるぎない智慧の炎。

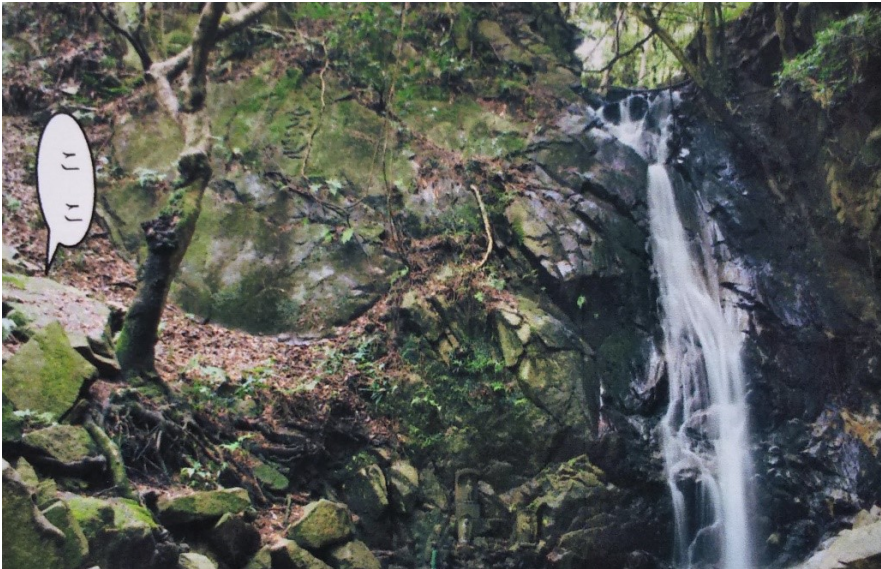
【宝 剣】…魔を退散させ、三毒の煩惱「^{とん}貪・^{じん}瞋・^ち痴」(おさぼり・いかり・おろかさ)切り捨てる剣。

【羅 索】…煩惱を縛り、一切の衆生をもらさず引き上げ救済する。

参考文献「日本の仏」速水 侑

時にはお不動さんに「〇〇ボケ」の奴らに雷を落としてもらわんと、この国、いやこの和菓子も危ないでと「野の仏さん」がおっしゃっています。

新たに石像出現



「あらゆる衆生を教え導け」という大日如来の至上命令であるという不動明王。

2014.2.21 倉治区から石造が出てきたとの連絡を受け立会。

大日如来の石造なのか?大日如来さんと思う。

=了=